

# 野外活動センター☆空だより

〒259-1302 秦野市菩提 2046-5

Tel 0463 (75) 0725

35° 25' 00" N , 139° 11' 26" E

今日は三角形の話をしたと思います。星座の世界には春・夏・冬の大三角と呼ばれる星の並びがあります。秋だけは四辺形と呼ばれる並びが特徴です。これらの星たちを発見できれば、あとは明るい星を手がりにそれぞれの季節の星座の世界が見えてきます。

春はかすみや雲がかかったり、お天気まかせの星見ですが、おおぐま座のしっぽにあたる**北斗七星** → **うしかい座のアルクトゥス** → **乙女座のスピカ**をつなぐ**春の大曲線**をたどることができれば、**春の大三角は、曲線の内側にあるしし座のしっぽデネボラ**につないで完成です！

右の図は、**4月15日22時頃の夜空**を表しています。星は一日のうちでは1時間に約15° ずつ東から西に移動します。同じ時刻で比べると、一日1° ずつ東から西に移動します。したがって、上の図と同じ夜空を見れるのは、

**4月1日の23時**か**5月1日の21時頃**になります。ところで、**夏**と**冬**の大三角はというと、春以上によく知られていて、学校でも学習する機会が多いと思いますが、それを形づくる星たちはというと……

## 春の大曲線と大三角



南

## 夏の大三角



**はくちょう座のデネブ**・**わし座のアльтаイル**・**こと座のヴェガ**はどれも明るい一等星。つないでできる**夏の大三角**は、春から秋までいろいろな星座を見つける手がかり。日本では、天の川をはさんで織り姫と彦星が向かい合う姿として知られています。

## 冬の大三角



**おおぐま座のシリウス**・**オリオン座のベテルギウス**・**こいぬ座のプロキオン**がつくる**冬の大三角**も目だつならびの星たちですが、全天で一番明るいシリウスは、町中でも見つけやすく、オリオンの形とともに冬の星座を見つける手がかりになります。

## 春のみどころ

- ♀ **金星**は夕方西の空で-4等級の一番星
- ♂ **火星**はいて座でだんだん光度増加中
- ♃ **木星**は太陽と反対方向で安定した明るさ
- ♄ **土星**はいて座で火星と仲良くランデブー

4/16は新月で、こと座流星群の極大です。織り姫の気まぐれで、星がたくさん流れるといいですね！

